

設置と試運転についての注意点



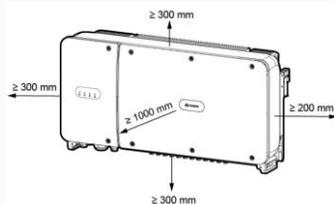
SUN2000PCS設置のご関係者様へ

設置と保管について

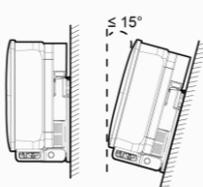
- 現場に保管されるPCSは屋内に置かず、雨がかからないよう養生して頂く必要が御座います。
- PCS設置時の離隔距離に注意して設置して下さい。
※上部300mm, 下部300mm, 左部200mm, 右部300mm; 前方1000mm。
- PCSの傾きは必ず垂直から後方15°までの範囲で設置して下さい。

ケーブルの接続について

- DC・ACケーブルを接続する前に接地線を接続して下さい。
※接地ケーブル仕様: 22sq以上 接続ボルトサイズ: M6 トルク値: 5N・m
- DCコネクタはPCSに付属のAmphenol製H4コネクタをご使用下さい。
- DCコネクタに接続する前に直流の電圧と極性を再確認して下さい。
- DC・ACケーブルは曲がり等の負荷が無いよう配慮して接続下さい。
- ACケーブルはCVケーブルを採用下さい。
※ACケーブル仕様: 22sq以上 接続ボルトサイズ: M8 トルク値: 8-12N・m
- PVケーブルにDCコネクタを接続する際は確実に接続して下さい。(金属ピンと防水樹脂端子はカチッと感触があるまで差し込んで下さい。)
- PCSのDCスイッチを操作する際は、PCSを停止してから操作して下さい。運転している場合はSUN2000モバイルAPP、もしくはSmartLoggerよりPCSを停止して下さい。
- PCSの左面の保守扉は水、ほこり、害虫がPCS内部に侵入しないよう2つのネジで確実に締め付けて下さい。
※トルク値 5N・m
- PCSのケーブル導入口は耐火性のパテで内部の隙間を充填して下さい。



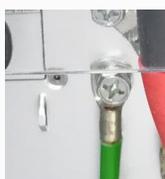
PCS周囲の離隔距離



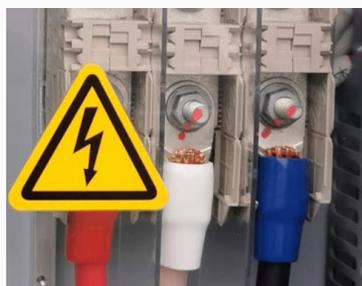
設置角度
垂直から後方へ15°まで



DC/ACケーブルはストレスを与えないよう配慮します。



接地線 22sq以上
M6ボルトトルク値: 5N・m



交流ケーブル
推奨線種: CVケーブル
サイズ: 22sq~60sq
M8ボルト
トルク値: 5N・m



極性を確認し、純正の圧着工具にてPVケーブルを圧着します。



付属のDCコネクタを使用し、カチッと感触があるまで差し込んで下さい



締め付け工具にて、締め付けて下さい。



保守扉の2点のネジは確実に締め付けて下さい。



警告

1. 発電運転中にDCスイッチを操作しないでください。
2. ストリングを逆に接続した場合、日中にDCスイッチの操作とDCコネクタの挿抜をしないで下さい。
3. 発電運転中にDCコネクタの挿抜やACケーブルの取り外しをしないでください。
4. PCS右側のメインパネルを空けないでください。保証対象外となります。